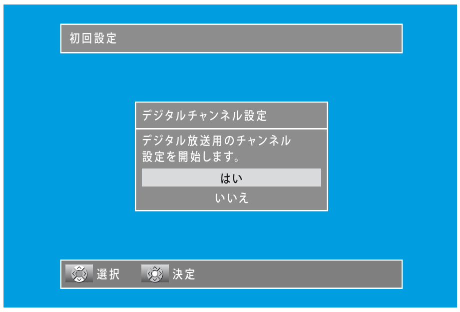
初回設定のしかた



接続完了後、はじめて本機の電源を入れると【初回設定】画面が表示されますので、画面の指示にしたがって操作してください。

1 テレビの電源を入れ、テレビ側の入力切換を本機を接続した入力にする

2 本機の電源プラグをコンセントに差しこみ、電源を押して、本機の電源を入れる



本機の電源が入り、テレビ画面に【初回設定】画面が表示されます。

- ◆ 【初回設定】画面が表示されない場合は、以下の確認を行ってください。
  - アンテナから本機、本機からテレビへの接続は完了していますか?
  - コードの接続間違いや、コード類の抜けかけなどはありませんか?
  - テレビ側の入力切換を、本機を接続した入力に切り換えていますか?

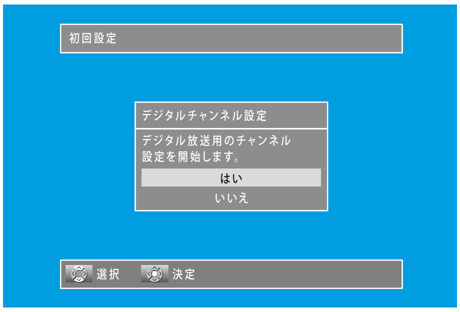
次ページに続きます →

Point

- ◆ 【初回設定】を行うときは、必ず放送のある時間帯に行ってください。放送のない時間帯に【初回設定】を行うと、チャンネル設定が正しく行われず、通常放送されているチャンネルが受信できなくなります。
- ◆ 転居でお住まいの地域が変わったときや【初回設定】で設定した内容を変更する場合など、チャンネルの自動設定をやり直したいときは･･･
  - 地上デジタル放送の【初期スキャン】については、「転居などでチャンネル設定を変更する」(参照 50ページ)をご覧ください。
  - 地上デジタル放送の【再スキャン】については、「放送局の追加と変更」(参照 51ページ)をご覧ください。
  - 地上アナログ放送の【自動チャンネル設定】については、「自動でチャンネル設定を行う」(参照 59ページ)をご覧ください。
- ◆ 【初回設定】の設定中に電源を切った場合は、再び電源を入れたときに、中断した設定項目のはじめの画面が表示されます。
画面の指示にしたがって、すべての設定を完了してください。

地上デジタル放送のチャンネルを自動で設定する

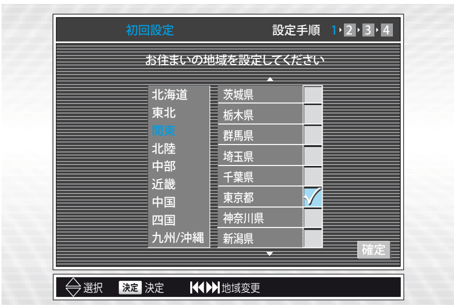
3 【はい】が選ばれていることを確認し、決定 を押す



地上デジタル放送用の【チャンネル設定】画面が表示され、その後次の順で設定していきます。

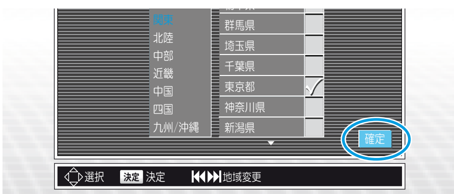
1. 地上デジタル放送の自動チャンネル設定
2. 地上アナログ放送の自動チャンネル設定
3. 本機の映像出力端子の設定
4. 時計の設定（地上デジタル放送の自動チャンネル設定を行わなかった場合のみ）

4 ▲ ▼ でお住まいの地域を選び、決定 を押す

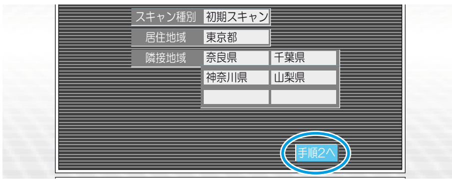


◆ 地方を切り換えるには、スキップ/コマ送り ⏮ スキップ/コマ送り ⏭ を押します。

画面右下の【確定】が選ばれていることを確認し、決定 を押す

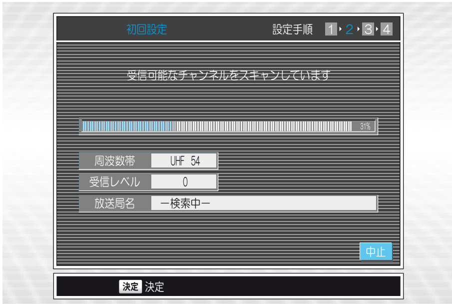


5 画面右下の【手順2へ】が選ばれていることを確認し、決定 を押す



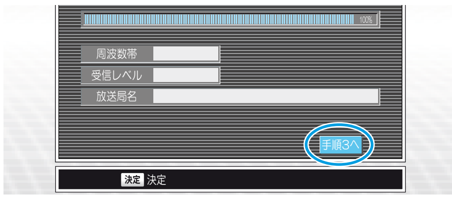
自動的に【隣接地域】が設定されます。

自動設定が始まります

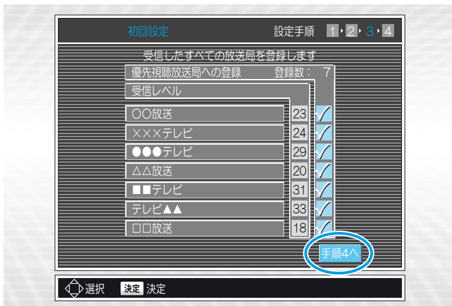


◆ 自動設定を中断するときは、自動設定のスキャン中に、決定を押すと確認画面が表示されます。画面の指示にしたがって操作してください。（自動設定中に 戻る は使用できません。）

スキャンが終了したら、画面右下の【手順3へ】が選ばれていることを確認し、決定 を押す



6 画面右下の【手順4へ】が選ばれていることを確認し、決定を押す



「地上デジタル放送の地域別チャンネル設定一覧」（参照 65ページ）で設定されている放送局が登録されます。

7 画面右下の【確定】が選ばれていることを確認し、決定 を押す



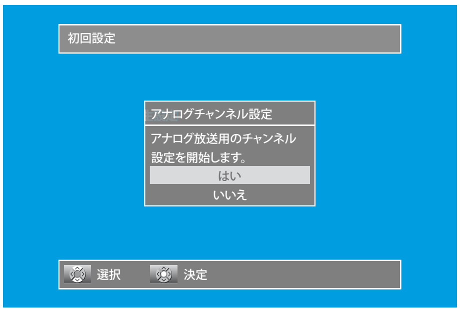
- 「地上デジタル放送の地域別チャンネル設定一覧」（参照 65ページ）で設定されている放送局が登録され、リモコンの数字ボタンでの選局が可能になります。
- 地上アナログ放送用の【ｱﾅﾛｸﾞ ﾁｬﾝﾈﾙ設定】画面が表示されます。以上で、地上デジタル放送のチャンネル設定は完了です。

Point

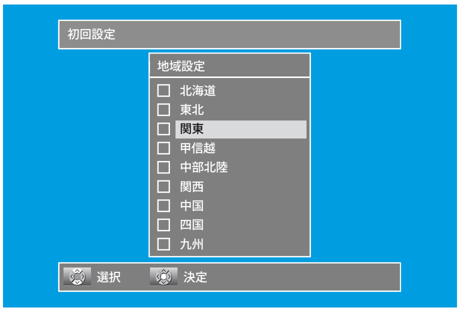
- 地上デジタル放送のチャンネル設定を行わない場合は、手順3のときに ▲ ▼ で【いいえ】を選び、決定 を押してください。
- 【初回設定】終了後に、リモコンの 1 ～ 12 に登録されているデジタル放送のチャンネルを追加したいときは、「チャンネル登録の追加と変更」（参照 53ページ）をご覧ください。
- 【初回設定】終了後に、デジタル放送のチャンネルの飛び越し（スキップ）を設定するときは、「不要なチャンネルの飛び越し（スキップ）設定」（参照 54ページ）をご覧ください。

地上アナログ放送のチャンネルを自動で設定する

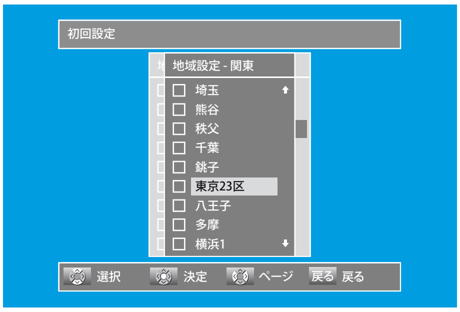
8 【はい】が選ばれていることを確認し、決定 を押す



9 ▲ ▼ でお住まいの地方を選び、決定 を押す



10 ▲ ▼ でお住まいの地域を選び、決定 を押す



【映像出力端子設定】画面が表示されます。以上で、地上アナログ放送のチャンネル設定は完了です。

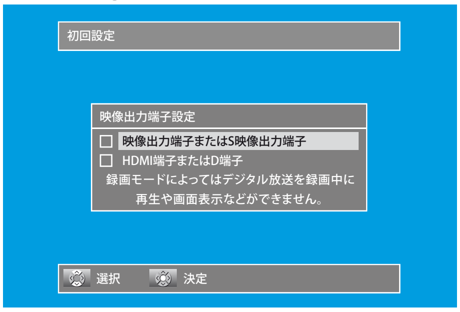
- 「地上アナログ放送の地域別チャンネル設定一覧」（参照 66ページ）で設定されている放送局とチャンネル、時計の自動修正チャンネルが登録されます。
- お住まいの地域が一覧にないときは、放送局がほぼ一致している最寄りの地域を選びます。
- 【地域設定】による地上アナログ放送のチャンネル設定を行った場合は、映像信号のないチャンネルがあっても、飛び越し（スキップ）をするためのスキャンは行いません。手動でチャンネル設定を変更してください。（参照 61ページ）

Point

- 【初回設定】で時計を手動で合わせたあと、時計の自動修正機能（ジャストクロック）を働かせたいときは、「自動で時刻を修正したいときは（ジャストクロック）」（参照 64ページ）をご覧ください。
- 地上アナログ放送のチャンネル設定をスキップする場合は、手順8で ▲ ▼ で【いいえ】を選び、決定 を押してください。
- 【初回設定】後に、アナログ放送のチャンネルの飛び越し（スキップ）を設定するときは、「不要なチャンネルを飛び越し（スキップ）させるときは」（参照 61ページ）をご覧ください。

本機の映像出力端子を設定する

11 ▲ ▼ でテレビとつないでいる映像出力端子を選び、決定 を押す



【映像出力端子またはS映像出力端子】
テレビを本機の映像出力端子またはS映像出力端子につないでいるとき。

【HDMI端子またはD端子】
テレビを本機のHDMI出力端子またはD映像出力端子につないでいるとき。（HDMI出力端子またはD映像出力端子のいずれか一方の端子のみをつないでください。同時接続した場合、HDMI出力端子側が優先となりD映像出力端子からは映像が出力されません。）

- D端子ケーブルで本機とテレビを接続し、【映像出力端子設定】を【HDMI端子またはD端子】にしているときは、【セットアップ】画面の【映像・音声設定】－【D端子解像度設定】を接続したテレビのD映像入力端子に合わせて設定してください。（参照 169ページ）

以上で、【初回設定】は終わりです。

- 地上デジタル放送のチャンネル自動設定を行った場合は、【初回設定】画面が終了し、通常画面に戻ります。

【映像出力端子設定】の操作後に、【時計合わせ】画面が表示された場合は

地上デジタル放送のチャンネル自動設定を行わなかった場合にのみ、【時計合わせ】を行ってください。
（デジタル放送のチャンネル設定を行った場合は、自動で時計が設定されますので、この手順はありません。）

12 ▲ ▼ で上段（「日付」）を選び、決定 を押す



選択範囲が段全体から「年」の入力範囲に変わります。

13 ▲ ▼ で年を合わせ ► を押す



- ◄ ► でほかの設定項目へ移動します。
- 同様の操作で月、日、AM/PM、時、分を合わせます。
- 午前は【AM】に、午後は【PM】に合わせます。
- 午後12時は【PM0:00】に、深夜00時は【AM0:00】に合わせます。

14 決定 を押して、時計を確定する

- 時計のカウントが始まります。

以上で、【初回設定】は終わりです。

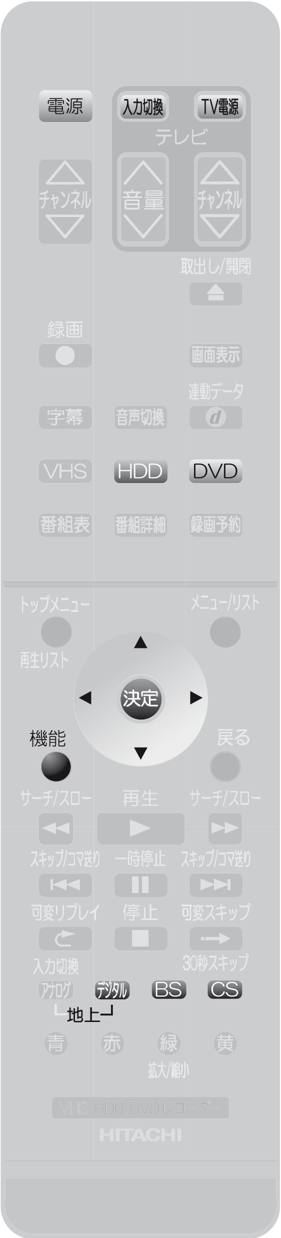
Point

- **手順11で【映像出力端子設定】を【映像出力端子またはS映像出力端子】にしたときは、以下のような制約がありますのでご注意ください。**
  - デジタル放送をTSモード以外で録画しているときや、TSモードで録画したデジタル放送の番組をDVD-RW、DVD-Rにダビングしているときは・・・
    - 録画した番組の再生はできません。（追いかけ再生を含む）
    - 再生リストの一覧、本機の動作状態や情報は表示できません。
    - ワイド映像（16:9）では【セットアップ】画面の【映像・音声設定】－【テレビ画面サイズ】で【4:3パンスキャン】が設定されていても、4:3レターボックスで録画されます。
  - HDMI出力端子やD1/D2/D3/D4映像出力端子からの信号は出力されません。

Point

- 【初回設定】で時計を手動で合わせたあと、時計の自動修正機能（ジャストクロック）を働かせたいときは、「自動で時刻を修正したいときは（ジャストクロック）」（参照 64ページ）をご覧ください。

デジタル放送の設定をするときは（デジタル設定）



◉【デジタル設定】画面を表示させる

デジタル放送の各種設定を変更する場合は、【デジタル設定】画面で行います。

1 ●テレビの電源を入れ、テレビ側の入力切換を本機を接続した入力にする

● 電源 を押して、本機の電源を入れる

2 【デジタルチャンネル設定】の設定をするときのみ、
設定したいデジタル放送を選ぶ

デジタル（地上） BS CS

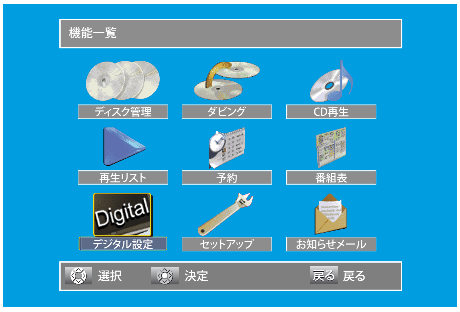
◆ デジタル放送が選べない場合は、HDD DVD を押して、HDDまたはDVD操作モードに切り換えます。【機器設定】の内容を設定する場合は、この操作は不要です。

3 機能 ● **を押す**

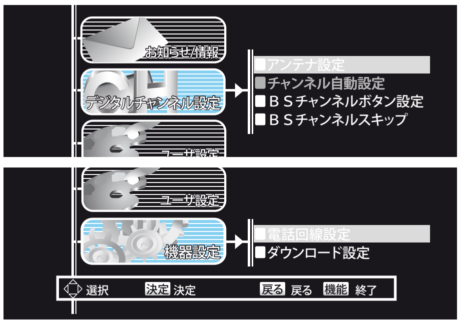
【機能一覧】画面が表示されます。

4 **で【デジタル設定】を選び、決定 を押す**

【デジタル設定】画面が表示されます。



5  **で【デジタルチャンネル設定】または【機器設定】を選び、決定 を押す**



◆ 【デジタルチャンネル設定】の設定項目は、現在選ばれているデジタル放送の設定項目が表示されます。（設定項目は選ばれているデジタル放送によって異なります。）【デジタル設定】画面を表示中に デジタル（地上） BS CS を押すと、選択したデジタル放送の設定画面に切り換えることができます。

Point

◆ 【お知らせ/情報】の内容を確認したいときは、「放送局からのメールや本機からの内部メールを読む（お知らせメール）」（参照 157ページ）をご覧ください。
◆ 【デジタル設定】の項目一覧については、「【デジタル設定】画面の項目と設定内容」（参照 160ページ）をご覧ください。
◆ 【ユーザ設定】の設定内容を変更する場合は、「【ユーザ設定】の設定内容の変更のしかた」（参照 161ページ）をご覧ください。



◉BS・110度CSアンテナへの電源供給の設定

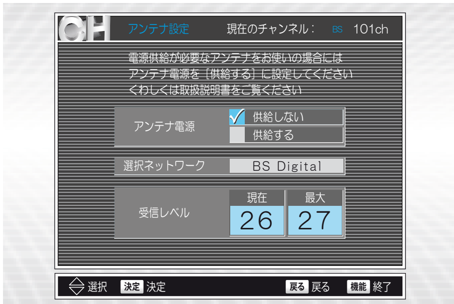
本機からBS・110度CSアンテナへ電源を供給するように設定します。
ここでは、BSデジタル放送を例に説明しています。

1 **BS でBSデジタル放送を選び、「【デジタル設定】画面を表示させる」（参照 47ページ）の手順3～4を行い、手順5で【デジタルチャンネル設定】を選び、決定 を押す**

2 **▲ ▼ で【アンテナ設定】を選び、決定 を押す**

BSデジタル放送用の【アンテナ設定】画面が表示されます。

3 **▲ ▼ で【アンテナ電源】内のお好みの設定を選び、決定 を押す**



- テレビなどほかの機器からBS・110度CSアンテナへ電源を供給しているときや、マンションなどの集合住宅で共同受信しているときは【供給しない】を選びます。（本機からBS・110度CSアンテナへの電源は、供給しません。）
- 本機とBS・110度CSアンテナを直接つないでいるときは【供給する】を選びます。（本機からBS・110度CSアンテナへ電源を常に供給します。）

4 **機能 を押す**

通常画面に戻ります。

BS・110度CSアンテナの向きを調整するときは

- 【アンテナ設定】画面の【受信レベル】が26に達すると、緑色の表示となりますので、これを目安にできるだけ【現在】の数値が【最大】に近づくようにアンテナの向きを調整してください。

Point

- 共聴受信やすでに他の機器（テレビ、ビデオなど）からアンテナ電源が供給されている場合は、【供給しない】に設定してください。
  【供給する】にした場合は、本機の電源プラグはコンセントから抜かず、常に通電状態にしておいてください。
- アンテナ線がショートすると、自動的に【供給しない】に切り換わる場合があります。アンテナやアンテナ線などの修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 複数の機器で1台のBS・110度CSアンテナを共用している場合は、BS・110度CSアンテナを最初に接続している機器のみからBSアンテナ電源を供給してください。
- 【受信レベル】は、最適なアンテナ設置方向を確認するための目安です。BS・110度CS放送の場合、視聴の可否は26以上の数値が目安となりますが、天候などの影響を受けて上下することがあります。



◉地上デジタル放送のブースター電源の設定

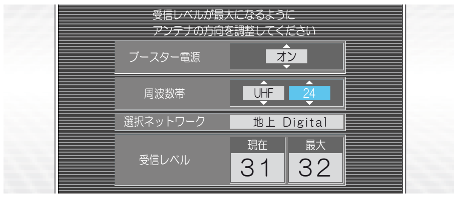
電波状態が強すぎて、地上デジタル放送で映りが悪いチャンネルがある場合は、ブースター電源の設定を変更すると改善されることがあります。

1 デジタル（地上）で地上デジタル放送を選び、「【デジタル設定】画面を表示させる」（参照 47ページ）の手順3～4を行い、手順5で【デジタルチャンネル設定】を選び、決定 を押す

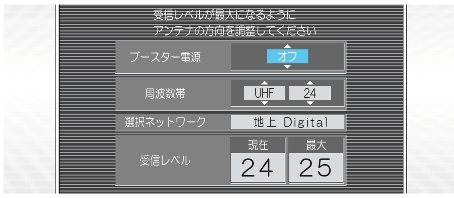
2 ▲ ▼ で【アンテナ設定】を選び、決定 を押す

地上デジタル放送用の【アンテナ設定】画面が表示されます。

3 ◀ ▶ で【周波数帯】を選び、▲ ▼ で映りの悪いチャンネルを選ぶ



4 ◀ ▶ で【ブースター電源】を選び、▲ ▼ で設定を【オフ】にする



5 機能 を押す

通常画面に戻ります。

Point

- 【受信レベル】は、受信状況を知るための目安です。地上デジタル放送の場合、視聴の可否は20以上の数値が目安となりますが、放送局や環境または天候などの影響を受けて上下することがあります。

はじめに
準備 接続
準備 初期設定
テレビ放送を楽しむ
録画する
再生する
ビデオを楽しむ
編集する
ダビングする
便利な機能
設定を変更する
困ったときは
その他

地上デジタル放送のチャンネル設定をやり直すときは



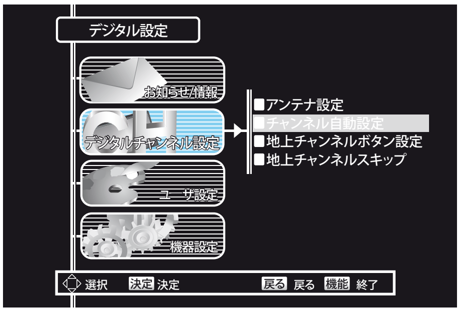
◉転居などでチャンネル設定を変更する

他地域への転居など、受信チャンネルが変わってしまった場合は、地上デジタル放送のすべてのチャンネルを設定し直してください。

1 デジタル 地上 **で地上デジタル放送を選び、「【デジタル設定】画面を表示させる」**（参照 47ページ）**の手順3〜4を行い、手順5で【デジタルチャンネル設定】を選び、** 決定 **を押す**

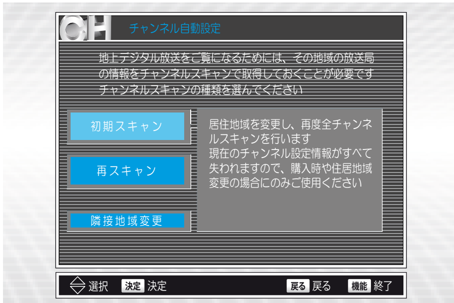
2 ▲ ▼ **で【チャンネル自動設定】を選び、** 決定 **を押す**

地上デジタル放送の【チャンネル自動設定】画面が表示されます。



3 ▲ ▼ **で【初期スキャン】を選び、** 決定 **を押す**

- 【初期スキャン】を実行すると現在の地上デジタル放送のチャンネル設定がすべて失われますので、転居などで全チャンネルを設定し直す場合のみにお使いください。



4 **「初回設定のしかた」**（参照 43ページ）**の手順4〜7を行う**

チャンネルの自動設定を行ってください。

- この場合は、画面名が【初回設定】ではなく、【チャンネル自動設定】になります。
- 手順7では、【確定】ではなく、【完了】が表示されます。

5 機能 **を押す**

通常画面に戻ります。

地上デジタル放送のチャンネル設定を変更するときは



◉放送局の追加と変更

地上デジタル放送の放送局が追加または変更された場合に、この設定を行います。放送局の追加や変更の情報は【機能一覧】画面の【お知らせメール】で確認できます。

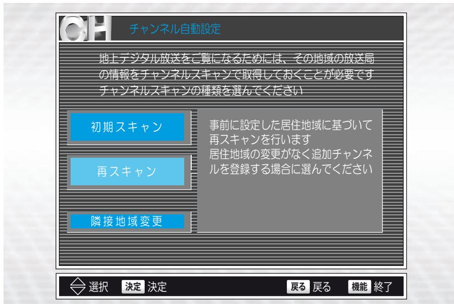
1 デジタル 地上 **で地上デジタル放送を選び、「【デジタル設定】画面を表示させる」**（参照 47ページ）**の手順3～4を行い、手順5で【デジタルチャンネル設定】を選び、決定 を押す**

2 ▲ ▼ **で【チャンネル自動設定】を選び、決定 を押す**

地上デジタル放送の【チャンネル自動設定】画面が表示されます。



3 ▲ ▼ **で【再スキャン】を選び、決定 を押す**



4 **「初回設定のしかた」**（参照 43ページ）**の手順5～7を行い、チャンネルを自動設定する**

- ◆ この場合は、画面名が【初回設定】ではなく、【チャンネル自動設定】になります。
- ◆ 手順7では、【確定】ではなく、【完了】が表示されます。

5 機能 ● **を押す**

通常画面に戻ります。



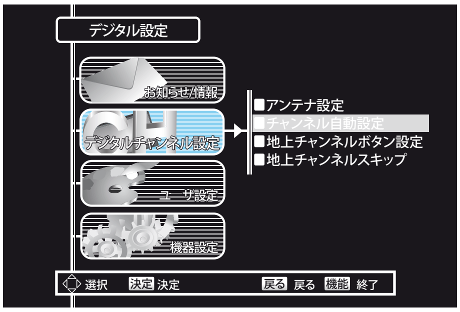
◉隣接地域を変更するときは

隣接地域はデジタル放送の自動チャンネル設定を行うと自動で設定されますが、お好みの隣接地域に変更することができます。

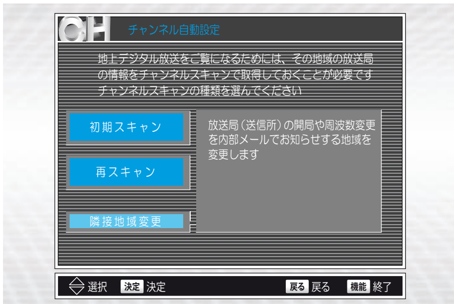
1 デジタル 地上 で地上デジタル放送を選び、「【デジタル設定】画面を表示させる」（参照 47ページ）の手順3～4を行い、手順5で【デジタルチャンネル設定】を選び、決定 を押す

2 ▲ ▼ で【チャンネル自動設定】を選び、決定 を押す

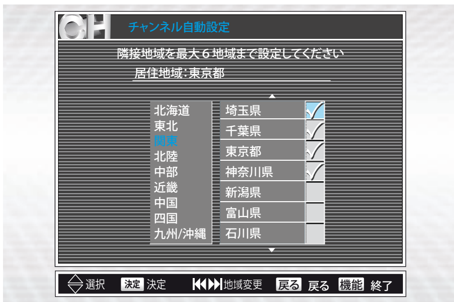
地上デジタル放送の【チャンネル自動設定】画面が表示されます。



3 ▲ ▼ で【隣接地域変更】を選び、決定 を押す



4 ▲ ▼ でお好みの隣接地域を選び、決定 を押す



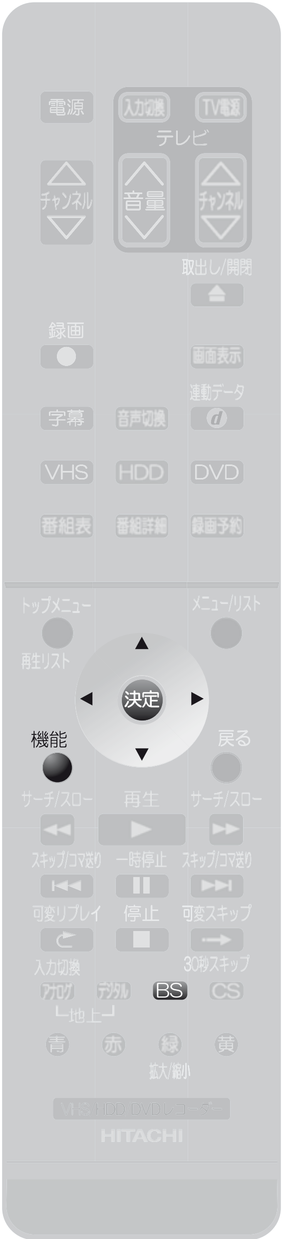
- お住まいの地域を含め、最大6地域まで選択できます。
- 地方を切り換えるには、スキップ/コマ送り ⏮ スキップ/コマ送り ⏭ を押します。
- 設定されている隣接地域を解除する場合は、その地域を ▲ ▼ で選び、決定 を押すと✓が消えます。

5 機能 ● を押す

通常画面に戻ります。

- 放送局の情報（放送局の開局や周波数変更）をメール受信するときに、どの地域の情報をメール受信するか設定できます。

リモコンに登録されているデジタル放送のチャンネルを追加・変更する

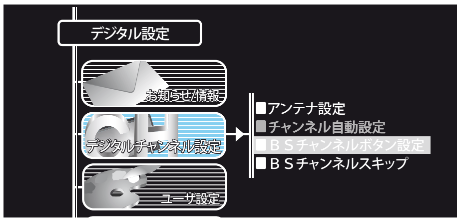


◉チャンネル登録の追加と変更

リモコンの数字ボタンでの選局に割り当てられなかったボタンへのチャンネルの追加や、登録済みのチャンネルを別のチャンネルに変更することができます。
ここでは、BSデジタル放送を例に説明しています。

1 **BS でBSデジタル放送を選び、「【デジタル設定】画面を表示させる」**（参照 47ページ）**の手順3～4を行い、手順5で【デジタルチャンネル設定】を選び、決定 を押す**

2 **▲ ▼ で【BSチャンネルボタン設定】を選び、決定 を押す**



- 選んでいる放送の【チャンネルボタン設定】画面が表示されます。
- 【BSチャンネルボタン設定】の【BS】の部分は選んでいる放送によって、それぞれ【地上】、【BS】、【CS1】、【CS2】に切り換わります。

3 **▲▼◀▶ で設定を追加や変更したいボタンの番号を選び、決定 を押す**



- ▲▼◀▶ で【標準設定】を選び、決定 を押すと、本機が自動で設定する状態に戻せます。

4 **▲ ▼ で登録されているチャンネルを追加や変更する**



5 **チャンネルの追加・変更が終了したら、決定 を押す**

- 続けてほかのチャンネルの設定も追加・変更する場合は、繰り返し手順3～5を行ってください。

6 機能 ● **を押す**

通常画面に戻ります。

はじめに
準備 接続
準備 初期設定
テレビ放送を楽しむ
録画する
再生する
ビデオを楽しむ
編集する
ダビングする
便利な機能
設定を変更する
困ったときは
その他

デジタル放送のチャンネルの飛び越し（スキップ）を設定する



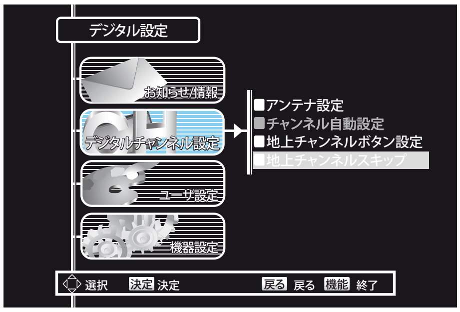
フタを開いたところ

◉不要なチャンネルの飛び越し（スキップ）設定

リモコンの［△チャンネル▽］で選局される不要なチャンネルを飛び越し（スキップ）するように設定できます。飛び越ししたチャンネルは番組表からも削除されます。
ここでは、地上デジタル放送を例に説明しています。

1 ［デジタル 地上］**で地上デジタル放送を選び、「【デジタル設定】画面を表示させる」**（参照 47ページ）**の手順3〜4を行い、手順5で【デジタルチャンネル設定】を選び、**［決定］**を押す**

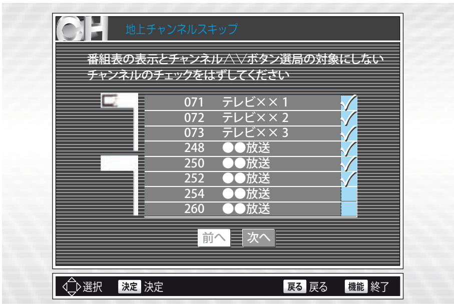
2 ▲ ▼ **で【地上チャンネルスキップ】を選び、**［決定］**を押す**



- 選んでいる放送の【チャンネルスキップ】画面が表示されます。
- 【地上チャンネルスキップ】の【地上】の部分は、選んでいる放送によって、それぞれ【地上】、【BS】、【CS1】、【CS2】に切り換ります。

3 ▲ ▼ **で設定を変更したいチャンネルを選び、**［決定］**を押す**

✓ が消えます。



- ✓ を消したチャンネルは、［△チャンネル▽］で選局したときに飛び越し（スキップ）され、番組表からも削除されます。✓ **（白）または表示なしのチャンネル**のみ、飛び越し（スキップ）の設定ができます。
- 次の画面を表示させる場合は、◀ ▶ で【次へ】を選んで、［決定］を押します。
  前の画面を表示させる場合は、◀ ▶ で【前へ】を選んで、［決定］を押します。
- ✓ **（グレー）のチャンネル**は、リモコンの［1］〜［12］に設定されたチャンネルのため、飛び越し（スキップ）できません。

4 機能 ● **を押す**

通常画面に戻ります。

Point

- デジタル放送局では、時間帯ごとに同一の放送局が持つ複数（2〜3程度）のチャンネルで同じ内容の番組を放送したり、それぞれのチャンネルで異なる内容の番組を放送することがあります。複数チャンネルで同じ内容の番組を放送しているときは、本機が飛び越し（スキップ）を行うため、自動的に飛び越し（スキップ）設定するときは、番組表などで放送内容を確認してから行ってください。

電話回線の設定をする



◉電話回線の設定

デジタル放送では電話回線を本機に接続すると、有料番組を購入したり、視聴者参加型番組を楽しむことができます。電話回線を接続する場合は、必ず以下の設定を行ってください。電話回線の設定およびテストを行うときは、必ず電話機やFAXなどが使用中でないかを確認してください。

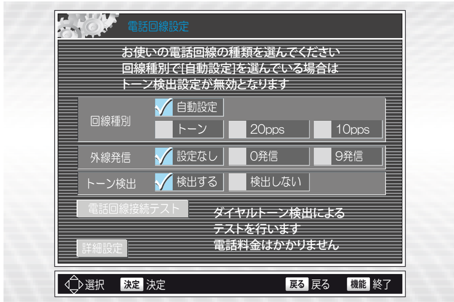
1 **「【デジタル設定】画面を表示させる」**（参照 47ページ）**の手順3〜4を行い、手順5で【機器設定】を選び、決定 を押す**

2 **▲ ▼ で【電話回線設定】を選び、決定 を押す**

【電話回線設定】画面が表示されます。

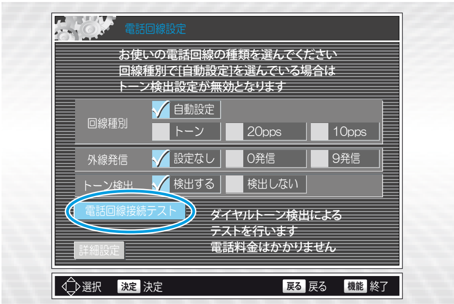


3 **◀▶▲▼で設定したい項目に移動し、決定 を押して✓を付ける**



- 【回線種別】
  自動で設定するときは【自動設定】を選んでください。
  プッシュ回線を使用しているときは【トーン】を選んでください。
  20PPSのダイヤル回線を使用しているときは【20pps】を選んでください。
  10PPSのダイヤル回線を使用しているときは【10pps】を選んでください。
- 【外線発信】
  通常時（外線発信しないとき）は、【設定なし】を選んでください。
  外線に電話をするときに電話番号の前に「0」を付けるときは【0発信】を選んでください。
  外線に電話をするときに電話番号の前に「9」を付けるときは【9発信】を選んでください。
- 【トーン検出】
  通常時は【検出する】を選んでください。
  受話器をあげても「ツー」という音が聞こえないときは【検出しない】を選んでください。（回線種別が【自動設定】の場合は、トーン検出の設定は無効となります。）

4 で【電話回線接続テスト】を選び、決定を押し、電話回線設定が正しく設定されているかテストする



- 【電話回線は正しく接続されています】と表示されたら、接続は正常です。
- 回線種別が【自動設定】以外で、トーン検出が【検出しない】に設定されている場合は、センター側への接続テストを行う際に、全国一律の電話料金がかかります。
- 「電話回線がほかの機器で使用中か正しく接続されていません　接続を確認してください」と表示された場合は、接続が正しいかを再度確認し、電話器やFAXが使われていないことを確認してください。

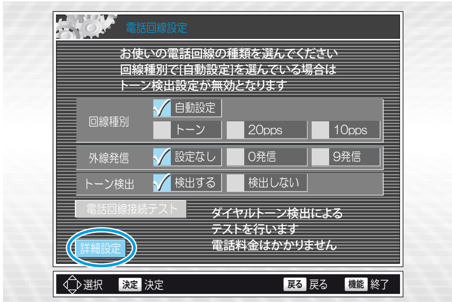
5 機能 を押す

通常画面に戻ります。

◉電話回線の詳細設定について

発信者番号通知のご利用や、「マイライン」、「マイラインプラス」以外の電話会社を利用される場合のみ、以下の設定が必要となります。

1 「電話回線の設定」（参照 55ページ）の手順1～2を行い、手順3で【詳細設定】を選び、決定 を押す



2 で設定したい項目を選び、決定 を押す

- 下記の表を参考にしながら、各項目を設定してください。
- 【番号通知】と【優先解除】は、決定 を押すと ✓ が付きます。

【電話会社】を設定するときは、 で【登録/変更】を選んで 決定 を押し、1 ～ 10/0 で番号を入力します。入力中に ◀ を押すと1桁ずつ数字を消すことができます。入力が完了したら【確定】が選ばれていることを確認し、決定 を押します。
（識別番号が7桁以下のときは、番号を入力後、▶ で【確定】を選び、決定 を押してください。）

3 機能 を押す

通常画面に戻ります。

詳細設定の項目と設定内容

項目		設定内容
【番号通知】	【設定なし】	お買い上げ時の設定。電話会社との契約内容にしたがいます。
	【通知（186）】	電話番号の前に「186」を付け、発信番号の通知を行います。
	【非通知（184）】	電話番号の前に「184」を付け、発信番号の通知は行いません。
【優先解除】 （【電話会社】で、識別番号を登録したときのみ、設定してください。）	【設定なし】	お買い上げ時の設定。「マイライン」の場合は、この設定にしてください。
	【解除（122）】	「マイラインプラス」の場合は、【電話会社】で識別番号を登録したあと、この設定を選びます。
【電話会社】	【登録/変更】	お買い上げ時の設定は、空白になっています。 普段お使いになっている電話会社以外の電話会社を利用する場合は電話会社の識別番号を 1 ～ 10/0 で入力してください。※ 通常は設定の必要はありません。
	【登録取消】	電話会社の登録を取消します。

※ 「マイラインプラス」の場合、識別番号を登録したあとに、優先解除を【解除(122)】に変更してください。
なお、先頭が「110」「119」「118」で始まる番号の登録はできません。